

目標達成計画

作成日: 平成 31年 4月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	人員の少ない夜間について、利用者家族の不安を考えると、夜間を想定した避難訓練の実施は重要であり、職員の動きや利用者の状況を想定した訓練の実施を行うことが望ましい。	今後、夜間を想定した訓練を定期で行う。	現時点で4月中に夜間を想定した訓練を実施予定。今後は、定期実施を目標に年間計画を作成する等で取り組む。	12ヶ月
2	1	地域密着型サービスの事業所として、独自の理念を職員全員で話し合い、理念の共有にむけ、日々の実践に繋げるのが望ましい。	事業所・ユニット内での理念を共有。	独自の目標等の設定については、次回ユニット会議にて議題に上げて話し合いを行う。	3ヶ月
3	2	法人の取り組みに合わせ、事業所の利用者が地域の一員として繋がりがりながら暮らしていけるような取組があると良い。	地域の行事への定期参加。	地域での活動に参加するべく情報を収集し、定期参加できるように委員会にて立案する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。